

漢文 108 文例十 マスターテスト ⑥ 〈反語形・詠嘆形〉

二年 組 番 列 ()

次の文について、すべて書き下し文にしなさい。

- 51 対此如何不涙垂
 52 食少事煩、其能久乎。
 53 是豈水之性哉。
 54 敢不避大將軍。
 55 独畏廉將軍哉。
 56 何不秉燭遊予。
 57 嗚呼、天將棄予。
 58 吳王曰、「善哉。」
 59 是何楚人之多也。
 60 豈不誠大丈夫哉。

51	此に對して如何ぞ涙垂れざらん。
52	食少なく事煩はし、其れ能く久しからんや。
53	是れ豈に水の性ならんや。
54	敢へて大將軍を避けざらんや。
55	独り廉將軍を畏れんや。
56	何ぞ燭を秉りて遊ばざる。
57	嗚呼、天將に矛を棄てんとす。
58	吳王曰はく、「善きかな。」と。
59	是れ何ぞ楚人の多きや。
60	豈に誠の大丈夫ならずや。